

平成24年9月8日 荻窪中学校学校運営協議会発行

PTA・おぎすけとの交流会報告 平成24年6月9日(土) 13:00～ 会議室

6月9日 はじめての【交流会】が行われました。校長先生、副校長先生、第二副校長先生を中心に、学校運営協議会(CS)・学校支援委員会(おぎすけ)・PTA役員が一同に集まり、“自己紹介”、“意見交換会”などに取り組みました。なかでも【荻中の良いところを語り合おう!】では、3グループに分かれて自由に意見を交わし、それぞれ模造紙に書き込んだ結果、下記のような意見がいろいろと出てきました。

これからもどんどん【荻中の良いところ】を増やしていけるようみんなでスクラムを組んで良い学校にしていきたいと思います。今後もこの【交流会】を1学期に1度ほど開催し、より有意義な会にしていけたらよいと考えています。(石井委員)

交流会に寄せて 学校運営協議会会長 徳田達介

荻窪中学校には、学校運営協議会・PTA・学校支援委員会があり、それぞれ地域の方々がメンバーになっています。かねがね、その組織の役員同士の交流会を希望していました。

杉並区では小中一貫教育を目指しています。それには、地域の力を結集し、ネットワークを組む必要があります。

当日は、高際副校長先生の巧みなリードで有意義な時間をもつことができました。



荻中の 良いところ

<生徒>

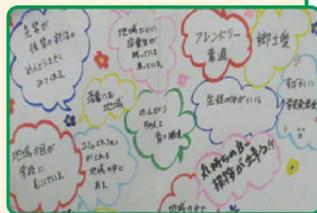
- 生徒が少ないので、みんな顔見知り
- 気持ちのよい挨拶ができる
- 男女仲がいい
- 子どもたちが自主的に学校をきれいにしている
- 運動会・合唱コンクールでよく頑張る素直に盛り上がる

<地域・その他>

- 保護者が協力的で仲が良い
- 保護者が熱心
- 給食がおいしい
- 落ち着いた地域
- 地域の目が学校に向いている

<先生>

- 先生同士、仲が良い
- 親しみやすく、熱心な先生が多く、居心地がとても良い



活動報告

運動会に参加して

朝早くからの天体ショー、金環日食にわたる余韻も覚め遅らぬ、5月26日、荻窪中学校の、運動会が開催されました。

初めの試みの、聖火入場。2人の生徒が校庭を走り、正面の、聖火台上に上り点火。大拍手の中で、開会式が行われ、生徒たちの気持ち盛り上がっていくのを感じました。団体戦の大ムカデ競争、いかだ流し、大縄跳び等々は、皆の気持ちが一斉するまで、なかなか大変だったと思うのですが、各競技に真剣に取り組んでいる姿に、感動いたしました。

これからも、生徒たちの成長を見守り、学校を支えていきたいと思います。
(青木委員)

施設点検報告

7月26日に平成24年度要望として提出いたしました箇所を踏まえて、1時間にわたり施設点検を行いました。中でも体育館脇の階段を使用している現状については平成25年度に改善策を検討する旨報告を頂いておりますが、緊急時の生徒の誘導には不安がありますので、引き続き早急なる検討を依頼する必要性を感じました。調理室は衛生的でした。パン作り部にとって重要なガスオープンにはパン焼きに優れるガスコンベックが6台設置されていて、パン作り部の活発な活動が行われているようです。
(金子委員)

研修報告

8月10日(金)『平成24年度 地域とともにある学校づくり推進協議会(埼玉会場)』に参加しました。

■ パネルディスカッション

地域とともにある学校づくりを進めるポイントは「目標の共有」と「参画」。

まず、学校・家庭・地域が目標を共有すること。パネリストの横浜市立東山田中学校では地域と学校をむすぶために「情報・思い・アクション」の三つを共有することを実践している。そして、共有する目標にもいか地域は学校に頼まれてではなく、自ら積極的に参画することが重要である。

■ 分科会(事例発表2—福島県立大熊教育委員会)

一年前、福島県大熊町立大野小学校・熊野小学校は、廃校になった会津若松市立河東第三小学校跡地に学校避難をした。立ち上げ直後から、河東地区の人々が荒れていた校庭の整備をはじめとする様々な支援を開始。地域の自主的な支援は現在も続き、子どもたちの交流も始まり、この一年を振り返って「地域あつての学校です」と話された大野小学校教頭先生の言葉に感動しました。

(清水委員)

CS委員から一言

青木千代子委員

荻窪中学校は、良い環境に恵まれ、先生方の熱心な教育のもと、部活動も大変盛んです。正に生徒たちは文武両道で頑張っています。

清水由美子委員

まずは活気！ 校内ですれ違う生徒たちの「こんにちは!!」という元気な挨拶。そして自分たちで考え行動しようとする生徒たちと、それを支える先生方・CS・おぎすけ・同窓会・地域の荻中愛！です。

金子敦子委員

杉並の緑多い環境にある荻中は地域があたたかく見守り、在校生は青春を謳歌し、卒業生は荻中生で良かったと思える学校です。

宮浩子委員

子どもたちは、とにかく素直で、何事にも一生懸命に取り組んでいます。卒業して10年たつ我が子も、いまだに荻中仲間と遊んでいて、親としてもありがたい存在です。

荻中の良いところ

雨田英一委員

荻中のよい点はときかて即座に思い浮かぶのは、誰にでもさわやかな気持ち呼び起こす生徒の皆さんの元気な挨拶と、和やかな雰囲気をつつむ校長先生の歌う心意気です。

石井善文委員

卒業式に「荻中にきてほんとうによかった！ありがとう♪」なんて言ってもらえる様な学校環境づくりや応援ができれば「最高」ですね！少し肩の力を抜いて、みんなで1歩ずつ、さあ、エールをおくろう！

猪鼻徳壽委員

先日、荻中の2年生の職業体験の報告書を拝見してびっくり致しました。内容が的確で先生の生徒たちへの真剣であたたかい「眼」が結果として生徒の個性まで表現されておりました。

徳田達介委員

- ① 教職員集団のチームワークの良さ。
- ② 子どもたちの質が良い。
- ③ 子どもたちの部活動での頑張り。
- ④ 地域のもっている潜在力。